

祝!
30周年!

とよひら

HANA-LAND

平成2年(1990年)の春、「豊平区の個性あるまちづくり事業」としてスタートしたとよひらHANA-LAND事業。
区民の皆さんと協力して、豊平区を花に包まれた美しい街にしようと始まった取組です。
それから早30年。これまでに植えた花苗はなんと300万株以上!
数えきれないほど多くの皆さんにご参加いただき、豊平区は色鮮やかに花で彩られてきました。
ここでは、そんな30年間の取組の一部を懐かしい写真とともにご紹介します。

HANA-LAND
30th
Anniversary

街の表情を
毎年豊かに彩る花々。
思わずステップも
軽快に♪

子どもたちの笑顔や
真剣なまなざしは、
いつの時代も
キラキラと輝いている。

花のある
暮らし。
お庭や窓辺を
花で飾るお宅は
街のあちこちに。

学校での花植えも、
HANA-LANDを
きっかけに一層充実!

きれいに
咲かせようと
思わず力が入る。
年々、各地で工夫を
重ねてきた。

こんなこともやっていました

花コンテスト

個人・企業・団体などを表彰する「花コンテスト」を実施していました。受賞者には「花の名鑑」プレートが贈られ、広報さっぽろでも紹介されていました。

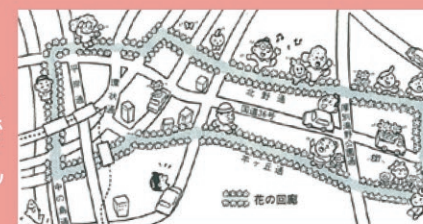


フラワーコンサート

今も続く「とよひらフラワーコンサート」は、HANA-LANDの取組として平成5年(1993年)にスタートしたものです。

花の回廊

現在の清田区にまたがる、当時の豊平区内を広く花で囲む取組。その長さはなんと25kmにも及びました!



区の花ペチュニア

今やすっかり定着した区の花ペチュニアも、HANA-LANDにふさわしい花として、区民の応募により平成4年(1992年)に決まりました。

「花」の石碑

平成9年(1997年)、清田区の分区を機に、「とよひらHANA-LAND推進協議会」から、石碑が寄贈されました。今も区役所の前に堂々と立っていますので、来庁時にはぜひご覧ください。

